

日本の宇宙開発発祥の地 国分寺市

小惑星 Kokubunji 誕生 7 周年記念イベント

宇宙講演会 in 国分寺

国内外のスペースポートや商業有人宇宙船など
民間宇宙開発の旬な話題から、
アルマ望遠鏡が切り拓く最新の天文学のディープな話まで
宇宙の魅力をお届けする講演会を開催します。

参加無料

2022.2.5 (土)

14:30-17:00 開場 14:00

cocobunji プラザ リオンホール

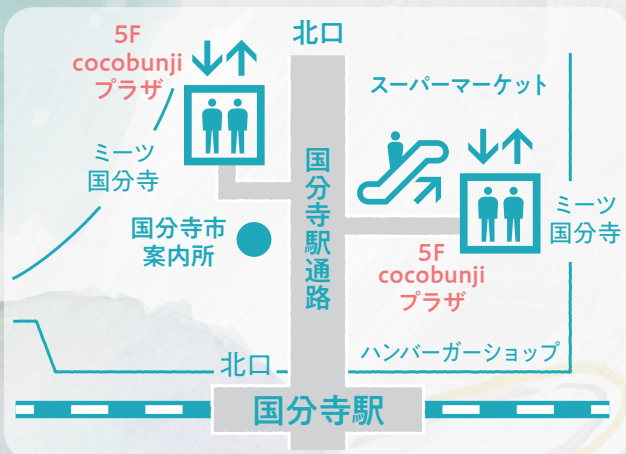
東京都国分寺市本町 3-1-1 cocobunji WEST 5 階

定員 100名 (先着順・事前申込制)

対象 どなたでも (中学生以上におすすめ)

申し込み 右記の二次元コードから
お申し込みください。

受付期間 2022.1.2(日)~1.28(金)



★プログラム★ 講演 & 質疑応答



民間宇宙開発最前線

浅田 正一郎さん



アルマ望遠鏡が描く最新の宇宙像

阪本 成一さん

当日アンケートに
回答していただいた方に、
ノベルティグッズをプレゼント!!



★ 講師プロフィール ★



(一財)日本宇宙フォーラム
宇宙政策調査研究センターフェロー

あさだ しょういちろう
浅田 正一郎 さん

三菱重工業(株)で35年間、ロケット構造開発、日本版スペースシャトルHOPEの開発、H-IIAロケットの民営化、打ち上げサービス事業、H-3ロケット開発立上げなど宇宙開発・ビジネスに従事しました。現在は、日本宇宙フォーラム以外にも株式会社Synspective執行役員を務めています。



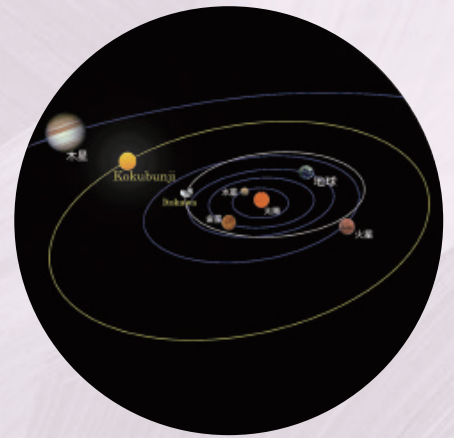
国立天文台 教授

さかもと せいいち
阪本 成一 さん

理学博士。専門は電波天文学。南米チリ・アンデスの標高5,000mの高地に完成した世界最大の電波望遠鏡「アタカマ大型ミリ波サブミリ波干渉計(ALMA)」の建設に従事し、現在はALMAプロジェクトの東アジア・エンジニアリングチームマネージャを務めています。

★ 小惑星 Kokubunji とは? ★

国分寺市は、ペンシルロケットの水平発射実験が行なわれた記念すべき場所であることから、NPO法人日本スペースガード協会および(一財)日本宇宙フォーラムの厚意で、国分寺市制施行50周年の記念として、小惑星に「Kokubunji」と命名する提案申請がされました。平成27年2月3日に、国際天文学連合によって小惑星「Kokubunji」として、公式決定されました。小惑星Kokubunjiとなった小惑星87271番(2000 PY3)は、平成12年8月3日、美星スペースガードセンター(岡山県井原市)で、日本スペースガード協会の小惑星観測プロジェクトBATTeRSにより、やぎ座の方向に18.2等で発見されました。この小惑星は、約4年2か月で太陽の周りを回っていて、直径は、約4kmと推定されています。この軌道図は、市制施行50周年を迎えた平成26年11月3日のものです。地球から4億6,000万km、太陽から4億2,000万kmの距離にあり、明け方の東天、しし座の方向に20.9等で見えました。



イメージ図

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためお願い

ココブンジプラザ館内では必ずマスクを着用し、手指の消毒をお願いします。/2週間以内に海外から帰国された方は来館をお控えください。/ご来館の前に検温を行い、平熱比+1度以上の熱が記録された場合や咳など風邪の症状がみられる場合の来館はご遠慮ください。/施設で感染が判明した際に、必要に応じて保健所の要請に基づき個人情報を提供する場合があります。/感染症拡大状況によっては、急きょ開催を中止にする場合がありますので、予めご了承ください。

お問合せ

国分寺市市民生活部文化振興課
TEL : 042-329-1205

▶ 宇宙のイベントや関連情報をご紹介します。



国分寺市ホームページ
<http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/machi/1007398/index.html>



国分寺x宇宙 Twitter
@pencilrocket60